



## 関わりを深め、経験を広げる夏に

園長 佐野 実

早いもので、7月を迎えます。短い梅雨が明けた園庭では、インゲン、キュウリ、ミニトマト、ナスなどの夏野菜が良く育っています。子どもたちはインゲンの形や、キュウリの葉や実のチクチクとした手触りの一つひとつに興味をもち、ロタに発見や驚きの言葉を聞かせてくれます。また、この季節ならではのプールや水でっぼうでの水遊びに歓声を上げています。保育室では、夏まつりを前に、「おまつりごっこ」にも熱が入っています。足立区生物園の遠足や小学校体育館を使った出張プラネタリウムなど、特別な体験をすることもできました。季節の遊びや体験が様々な成長につながっていることと思います。

7月16日から夏のお休みが始まります。ご家庭での生活が基本になるこの時期は、家族との関わりの中で成長が広がる大切なときでもあります。荒川区では「読書を楽しむまち・あらかわ」の宣言の下、地域の図書館を整備するとともに「家読（うちどく）」の推進を呼びかけています。「家読」とは、「家族ふれあい読書」の意味で、読書を通して家族のきずなを深めようという取り組みです。特に決まった形はありません。普段の読み聞かせの際に感想を言い合うことを加えてみたり、親子で同じ本を読んだり、時には子どもたちから読み聞かせてもらったり、おすすめの絵本を教えてもらったりするのも良いと思います。ぜひ、公共図書館もご活用ください。読書も含め、夏のお休みがご家族の関わりを深めたり子どもたちの経験を広げたりする良い機会になりますことを願っています。

学期末に向けて、幼稚園では子どもたちが季節を感じ、元気・安全に過ごせるように引き続き見守ってまいります。



### 7月の保育のねらい

- <年少> ・水遊びを教師や友達と一緒に楽しむ。
  - ・着替えや身の回りの始末を自分でしようとする。
  - ・好きな遊びを十分に楽しみながら、友達のしていることに興味をもって遊ぶ。
- <年中> ・友達と一緒に気に入った遊びや、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
  - ・夏の生活の仕方を知り、健康で安全に過ごす。
- <年長> ・友達と思いや考えを出し合って、遊びや生活を進めようとする。
  - ・自分なりのめあてをもち、考えたり工夫したりして繰り返し遊ぶことを楽しむ。

### ご協力をお願いします

南千住第三幼稚園では、園の教育活動について皆様からのご意見をいただき、よりよい園教育の実践に努めております。7月1日にアンケート用紙を配布させていただきますので、教育活動におけるアンケートへの回答と提出をお願いします。 ※締切：8日（金）